

FC バモス 1・2月のお知らせ

1/19 (土)

日吉小学校練習

対象・・・1, 2, 6年生

場所・・・日吉小学校

時間・・・9:30～12:00

2/2 (土)

日吉小学校練習

対象・・・3、4年生

場所・・・日吉小学校

時間・・・9:00～10:30 3年生

10:30～12:00 4年生

2/9 (土)

日吉小学校練習

対象・・・1, 2年生

場所・・・日吉小学校

時間・・・9:30～12:00

連絡事項

【練習時間、練習会場について】

*日照時間も長くなってきますので、**2月より**少し練習時間が変更になっている学年がありますのでご確認ください。

報告事項

【JUNTOS CUP】(1年生)

vs足柄 FC 0-0△ vs鶴見東 FC 1-1△ vs平間 FC 1-1△ vsFC JETS A2-0○ vs

JUNTOS B1-0○ vsFC JETS B1-0○ vs東小倉 SC1-0○ vsJUNTOS W2-0○

《**準優勝**/9チーム》

沢山のチームと対戦させて頂きました!! 優勝した足柄 FC さんとは、勝ち点で並んだものの得失点差で及ばず準優勝!! 子供たちは常に積極的に楽しそうにプレーをしていました!! それぞれが自分に『今』出来る事を最大限に出す事が出来た大会になりました!! 力のあるチームが沢山いた中、失点しても諦めずに追いついたり、積極的にプレーを行い良い1日になりました!!

寒空の中、頑張ってプレーした子どもたちは勿論、ポジティブな声掛けで選手達を盛り上げて頂いた保護者の方々本当に有難う御座いました<m(__)m>

また、対戦して頂いた各チーム、主催、運営をして頂いたFC JUNTOSのスタッフの皆さん、有難う御座いました<m(__)m>楽しく、エキサイティングな1日でした(^^)／

優秀選手:<すのき ゆうと 切れのあるドリブルカッコよかったよ(^_-)-☆

【ラゾクラック杯】(2年生)

vsあざみ野 FC 0-1● vsFC 中原0-5● vsジェファ FC0-5● vsEMSCO-1● vsあざみ野 FC0-0△ vsセリエ FC0-0△

レベルの高いチームが揃う中、守備面では粘り強く相手との『距離』を詰め、奪いきれるシーンも多々ありました。少し失点が増えてしまうと、その粘り強さが少し弱くなり、その少しを相手はつける実力のチームが多かった印象です。守備面ではある程度の収穫を得られましたが、攻撃面では焦って相手にぶつけてしまう場面が多く(キックもドリブルも)中々『やりきる、打ち切る』所まではいけませんでした。ファーストタッチの質(意識)が出来れば最初のボールの置き方によりもう少し余裕のあるプレーが出来るでしょう。特に最後の3試合はどちらに転んでもおかしくない様な展開で0得点だったのは残念でした。ただ、彼等は常に明るくポジティブにプレーが出来る選手達です。『どうだった！？』と聞くと『相手は強かった！！』と相手チームの良い所をしっかりお話ししてくれます。これは他学年ではなかなか見られない現象です。彼等(彼女等)のそういう特徴を潰さない様に、常に楽しくサッカーが出来る才能を伸ばして行ってあげたいです。

午前中から引き続き参加してくれた1年生(インフルで2年生の欠席が相次ぎ、急遽呼んでごめんね)君たちのおかげで、試合ができた、ありがとう！！終始子どもたちを盛り上げる様な応援をして下さった保護者の方々本当に有難う御座いました<m(__)m>中々勝ち切れなかった選手達が『また次に頑張る！！』と発言できるのはこの応援があるからです。また、引き続き宜しくお願い致します<m(__)m>

主催のラゾーレのスタッフの皆さん、有難う御座いました<m(__)m>良い経験をさせて頂きました<m(__)m>

優秀選手:よしだ なおたろう

【上平間クリスマスCUP】(3年生)

《バモスイエロー》

○新城 ○ヴィゴーレ ●東住吉 ○平間

《準優勝/5チーム》

秋季大会の熱戦から1ヶ月。東住吉 SC さん主催のクリスマスカップに参戦しました。

一人ひとりがハードワークしながら責任感を持ってプレーする事で押し込む時間を多く作れていましたが、チャンスを逃し続けるうちに一気に流れが変わる試合が多く、サッカーの恐さを感じた選手も多かった事と思います。

チームとしてもう一段向上する為には、中心選手にボールが入った時に『あとは任せた』にせず、追い越す動きで攻撃に厚みを出したり(カザト&ユイト以外の得点にも期待)、キーパーも含めチーム全体で押し上げる事で、隙間を作らずにボールを失ってもすぐに回収できるとフロンターレのように相手陣地に押し込み続ける事もできるようになるかもしれません。

またバイタルエリア(ゴール前の要所)での優先順位がゴールに向かうになっていないプレーも多く、手数をかけ過ぎる事でミスがおこり易くなっていた事もチャンスを逃していた要因かもしれません。特に拮抗した試合では自分が試合を決めるという覚悟を持って多少強引にでもゴールに向かう事も競った試合をものにしていくポイントだと思います！

優秀選手:やまだ みつき

《バモスブルー》

東住吉SCB● 平間SCBO 新城SCBA△ F. FヴィゴーレBO

《準優勝/5 チーム》

どの対戦チームとも拮抗した試合内容となり、攻撃の場面、守備の場面両方を経験する事が出来ました。

自分の近くにボールがある時は、関わろうとする意識もあり、一人ひとりが丁寧にプレーをしようとしている姿が見られました。このような拮抗した試合では、より切り替えの早さがポイントになってきますが、まだ守備から攻撃に変わった際にボールを持っている選手もゴールを目指すイメージがなくプレーをしていたり、味方の切り替えも遅い為、ボール保持者の選択肢になっていない場面もありました。

試合を重ねる毎にチームの中心選手が積極的に仕掛けるようになり、チーム全体の動き出しも早くなっていったように思います。

まずは自分が沢山ボールに触りたい、ゴールを奪いたいと思う気持ちが、どこにポジションを取れば、ボールに触れるか、どこでボールを受けたら、シュートまでいけるかなど、自分で考え工夫をし、自分の近くにボールがある時だけでなく、あらゆる場面で関わろうとする動きが出てくるのだと思います。

勿論、トレーニングで伝えていく事も必要ですが、中には気づき初めて自分からアクションを起こせるようになってきた選手もいるので、周りにも発信し、チームで共有出来るとより攻撃にも厚みが出てくると思います。

また、個人個人の基礎技術も上達していて、自信を持ってプレーをしている様子も見られました。

今後も色々な対戦相手、試合内容があるとは思いますが、どんな相手に対しても、自分から積極的にプレーが出来るよう続けてもらいたいと思います。

優秀選手:かしま だいき

【愛川ジュニアサッカーフェスティバル】(4年生)

○高津 ○清新 ●上溝 ○相模野 △大磯 ●湘南辻堂

《5位/10チーム》

4年希望者13人で愛川大会合宿に参戦しました。神奈川県全域から10チームが集まりサッカーだけでなく様々なプログラムを通して互いの交流を図りました。

グラウンド内外での自立が求められる中で、何事もまず自分で行き、その上で仲間と助け合うシーンもたくさん見られました。

他チームの選手や神奈川大学のサッカー一部にも積極的に絡み、間違いなく元気と騒がしさはN01のチームでした(サッカーは5位だけど)。

イレギュラーやトラブルも多々ありましたが、工夫しながら明るく乗り越えていく姿には逞しさも感じられる程でした！

【第26回ハッピーリーグ～第4節～】（中学年の部）

●0-2 東小倉 SC

久しぶりのハッピーリーグに全員で臨みましたが総合力では力負けでした。互いにカバーし合いながら局面では面白いプレーも沢山見られましたが、バイタルエリア(ゴール前の要所)を閉じられている中で、工夫なく単騎で突進するだけでは中々こじ開ける事ができませんでした。

チャンスにはチーム全体で押し上げ厚みのある攻撃を仕掛けたり、相手ゴール近くでも選択肢を持った状態でプレーを楽しめるようになるとガラッと内容が変わっていくと思います。

様々な強度や緊張感の試合を経験しながらチーム全体でも底上げを図り、逞しく成長していく姿を楽しみにしています。

【日産カップ争奪第45回神奈川県少年サッカー選手権】（低学年の部）

○4-0 坂本 SC ●2-3 横須賀シーガルス

バモスでは唯一、2学年の中から選手を選考し臨んでいる県大会。

トーナメント独特の緊張感の中、力を合わせて戦いました。

初戦は少し固い立ち上がりも、オープンサイドへの展開からハヤトがしっかりと決めて先制。その後も優勢に試合を進め、次第にのびのびと自信を持ってプレーする姿が印象的でした。最後は3年エイタの芯を捉えた力強いゴールも飛び出し試合を締める事ができました。

2試合目はバモスの先輩達に何度も立ちはだかってきた横須賀シーガルスさん。

兄弟からのイメージで少し相手をリスペクトしすぎている感もしましたが、カザト・ハルトの前線からのプレスで高い位置でボールを奪い先制点を奪う事ができました。

その後は互いに何度かビッグチャンスを迎えたものの、やはり地力のあるチームでひっくり返されてしまい1-3で前半終了。

後半は守護神ヒロトを中心に粘り強く対応し、徐々に押し込みながらキャプテンのヨウのゴールで1点差に迫りましたがタイムアップ。

冷静に分析すると、攻撃を組み立てる際の横幅の使い方とDF裏のねらい方、キック精度の差は認めなければならない所です。

ただ涙を流して終わりにせず、感じた事や経験をそれぞれの学年に還元し、近いようで遠い1点差を埋める為に日々の1つ1つのボールタッチ、キックをより大切にしていきたいと思います。

たくさん温かい応援ありがとうございました！

【ルーキーリーグ】（5年生）

v s FC JUNTOS 0-1●

攻めたり、攻められたりとても見ごたえのあるゲームでしたが、1歩及ばず。。。子どもたちの力は本当についてきているなど実感できた試合でした。ここで勝ち切れると更に大きく自信がなくなるとよくばってしまう悪い癖をグッと抑えて。。。みぞれがちらつく中、選手達は良く動き、頑張っ

レーを していました！シュートまでいくシーンも増えて、意図のあるパスや発想も多々ありました。体も心も大きく成長する時期です。これからの選手達に大きな期待です(^^)

【日産カップ争奪第45回神奈川県少年サッカー選手権】（高学年の部）

1回戦vs緑野 FC 1-4●

相手チームはフロントラインに強くて、速く、大きな選手が数人おり、パワー負けをしてしまった印象です。インフルエンザも流行り、5年生のDFラインはGKを中心に能力の高い相手に戦ってはいましたが、サイズ感は覆す事は出来ませんでした。ただ、それでも自分たちが出来る事を模索しながら考えてプレーを変えてみたりとの工夫は見られ、次に繋がるプレーは見せてくれました。試合前にチームとしてのストロングポイントを確認し、その所からは何度も相手ゴールを脅かすプレーが出来ました。前半を1-2で折り返し、相手チームもそこをケアしてきます。それでも『個』の力で打破する形は何度かありましたが、そこに拘り過ぎ(頼りすぎ)結果後半は無得点でした。相手がそこをケアしてきた時に他が空いてきます。試合の流れの中、上手くそういう所をつけるとどこからでも得点を狙える、恐いチームになるでしょう。(それが出来るポテンシャルもある選手達です)

knockout 方式のトーナメント戦。今回は残念でしたが、子どもたちは一生懸命ボールを追いかけ、勝利を渴望していました。選手達は勿論。今回メンバーでは無かった選手も応援に来てくれて、皆に力を与えてくれました。君たちが来てくれた事は試合にでたメンバーだけでなく、君たち自身にも大きな力になるよ。ありがとう！！また、最後まで暖かく、熱い応援をして頂いた保護者の皆様有難う御座いました<m(<)m>彼等のサッカーは まだまだこれからです。この悔しい気持ちを糧に、次に向かっていきます。今後とも宜しくお願い致します<m(<)m>

【新町CUP】（6年生）

△0-0 東門前 ●1-3 新町 B △0-0 かじがや ●1-2 新町 A ●1-1 (PK3-4) 東門前 ○1-0
大島シェルズ
《7位/8チーム》

寒風吹き荒ぶ東扇島で新町カップにお誘いいただきました。

この時期の6年生は大人顔負けの体格の子とこれから成長期を迎える子とが混在し、残り僅かの小学校生活をチームメイトと共に子どもらしく全力で楽しむ各チームの姿が印象的でした。

右サイドを制したリクトの突破からシュンスケのビューティフルゴールで幕開けし、全チームに優勝の可能性があるカップ戦でしたが、ほんの少しの差で勝ちきる事はできませんでした。

改めて言わずとも選手達も理解している事ですが、この少しに見える差は吹き荒れていた風や審判の判定等のせいでは決してなく、技術の差やサッカー理解、状況の把握・対応の差です。一方で彼らならこれから待ち受ける様々な条件や環境の下でも試行錯誤しながら、仲間と力を合わせて明るく乗り越えていけると思えた一日でもありました！

想像以上の寒さの中、沢山駆け付けて下さり温かいサポートをいただきました保護者の皆様に感謝致します！

優秀選手:みやもとふみと

